

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第16号
令和5年10月5日 文責：有内 弘

令和5年度前期、大変お世話になりました

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

10月6日（金）は令和5年度前期終業式の日です。令和5年度のスタートから前期始業式や入学式、授業参観、家庭訪問、東小運動会、水泳授業開始そして夏休み、愛校作業、9月に入ると集団宿泊教室や修学旅行、移動教室などがありました。

その間もずっとコロナ感染対策（特に年度当初 5月に5類に移行）をしながら、また熱中症対策をしながら教育活動を進めてきました。梅雨に入ると大雨の心配や夏休み明けの異常な暑さ対策など、学校もその都度教育委員会と連携しながら対応してきましたが、何より保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで教育活動を止めることなく、子どもたちの学びを進めることができました。心より感謝申し上げます。

後期のスタートは10月12日（木）からです。5日間の休みをはさんで後期開始となります。学校教育目標に掲げた児童の育成を図り、児童一人一人の成長と周りの人やもの、ことに感謝する気持ち「ありがとう」を忘れない教育を進めていきます。

前期、ありがとうございました。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



昼休みの運動場では、鬼ごっこをしたり、ブランコに乗ったり、ドッジボールしたりしています。

が、昼休みはまだまだ暑いのですが、元気いっぱい友達と一緒に先と遊んでいます。

【温もりのある】



普段おうちでもなかなか使わないミシンですが、学校の家庭科の授業では使い方を習い、ミシンを使って作ります。お互いに教え合って仕上げています。

6年生が家庭科の学習で、ミシンを使って縫い目を確認しながらナツプザックを作っています。

【誇れる+夢の実現】



児童集会での発表。6年生、企画運営委員会、生活委員会を中心に、あいさつの輪が広がっています



秋の交通安全運動。近くの交番からお二人に来ていただき、交通安全指導をしてもらいました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「小学生なら声に出したい音読366」
声に出して読むと、その文章にこめられている力が自分にのりうつってくる感じがするんだ。音読はやればやるだけうまくなるし、脳がどんどんはたらくようになるんだ。（感想：音読の効果はすごいです。）
著者 齋藤 孝 発行所 株式会社小学館